

こころの健康を通して、だれもが安心して暮らせる社会をつくれます。

にっ せい かん
日精看
入会のご案内

精神科看護師として
日本唯一の精神科看護の職能団体として
わたしたちにできること

一般社団法人 日本精神科看護協会
Japanese Psychiatric Nurses Association

ナーシング・サポート

看護を支え、看護者を支える 日本中の精神科の仲間とともに

精神科看護のために、日精看にぜひご入会ください

専門職の皆さんは職能団体や学術団体の入会を検討されたり、すでに入会されていると思いますが、精神科看護のことは日精看にお任せください。わたしたち日精看こと日本精神科看護協会は、精神科看護を専門とした日本唯一の団体であり、精神科領域において最大規模を誇る約4万人の組織です。最新の知識や技術、看護の質の維持と向上、精神障がい者の支援、精神科病院と社会との関係づくりなど、全国の仲間が24時間365日、約70年にわたって積み重ねてきた膨大な蓄積があります。日精看でしか得られない知見や機会を、あなたの看護に役立ててください。

DATA 1

日精看の会員施設数(精神病床を有する病院の場合)

1,378施設

1,654施設

(※1)

精神病床を有する病院の
80%以上が

日精看の会員施設です

日精看の各都道府県支部が身近な拠点です。精神科看護の最新情報や知見や課題が日々集まり、共有されています。最近では総合病院やクリニックの会員施設も増えています。

全国各地で
日精看の研修会が
行われています

東京研修会場、京都研修センター、ネット九州、そして47都道府県の各支部で開催される日精看のさまざまな研修会に、平成29年度は約50,000人の参加を見込んでいます。

DATA 2

日精看の研修会参加者数

1年間で /

約 50,000人

当パンフレットに掲載している日精看に関するデータは平成29年1月1日時点のものです。

※1…厚生労働省・平成23年医療施設調査より(精神病床を有する病院数)。※2…日精看・平成28年度会員実態調査より

近年、年間400以上の発表が行われています

学術集会では、全国各地から集まった精神科看護者による「看護研究発表」「実践報告」「業務改善報告」が行われます。実践を重視した発表が多いのが特徴です。

DATA 3

学術集会での発表数

10年間で /

3,806 題

DATA 5

日精看に期待すること^(※2)

1位

精神疾患の治療・看護に関する最新知識の習得

78%

DATA 4

日精看の看護実習指導者

19年間で /

2,595人

厚生労働省指定のプログラムで多数、養成しています

平成9年度から実施している日精看の看護実習指導者講習会は、厚生労働省指定のプログラムですので、精神科だけでなくすべての診療科での実習指導に対応できます。

全国の精神科看護者が「最新」を必要としています

「専門職として学び続けたい」「時代の変化に取り残されたくない」といった精神科看護者の多くの声に応えるために、日精看はさまざまな「最新」を提供します。

あなたは大丈夫？ 1

病院の看護部は制度や社会の変化に対応できていますか？

たとえば、『精神科看護管理ニュース』管理者に必要な最新情報が満載です

診療報酬改定や精神保健福祉法などの制度改正をはじめとして、精神科を取り巻く環境は激変しています。日精看が、精神科看護管理者に不可欠な情報や機会を提供します。

精神科看護管理ニュース 27

2016年11月号

編集 日本看護協会看護部

① 最新：新たな全国精神科看護協会体制のあり方について
 全国精神科看護協会は、平成26年10月に全国精神科看護協会連合会から「新編 全国精神科看護協会」へと改組された。この改組により、全国精神科看護協会の体制が大きく変化した。本誌では、この改組の経緯や、今後の活動の方向性について詳しく解説している。また、全国精神科看護協会連合会から改組されたことによる影響についても解説している。

② 最新：障害者社会参画の推進の取組について
 障害者社会参画の推進は、国や自治体の施策として進められている。本誌では、障害者社会参画の推進の取組について詳しく解説している。また、障害者社会参画の推進の取組について詳しく解説している。

③ 最新：精神科看護管理ニュースの改訂について
 精神科看護管理ニュースは、平成26年10月に改訂された。本誌では、改訂の経緯や、今後の活動の方向性について詳しく解説している。また、改訂の経緯や、今後の活動の方向性について詳しく解説している。

④ 最新：精神科看護管理ニュースの改訂について
 精神科看護管理ニュースは、平成26年10月に改訂された。本誌では、改訂の経緯や、今後の活動の方向性について詳しく解説している。また、改訂の経緯や、今後の活動の方向性について詳しく解説している。

⑤ 最新：精神科看護管理ニュースの改訂について
 精神科看護管理ニュースは、平成26年10月に改訂された。本誌では、改訂の経緯や、今後の活動の方向性について詳しく解説している。また、改訂の経緯や、今後の活動の方向性について詳しく解説している。

ために取り組んでいること

日頃の実践を
たくさんの人と
共有したい

他の病院のケアや
看護の工夫を
知りたい

精神科看護の
全体の時流を
しっかり把握したい

看護の現場を
もっとよくしたい

精神科看護の
スタンダードを
知りたい

➔ 日本精神科看護学術集会へ

日精看が年2回開催している学術集会は、全国から精神科看護者が集まり、一人ひとりの実践や思いを持ち寄り、語りあい、それぞれの現場で活かすための学びと交流の機会です。詳細は学術集会専用ホームページ (www.jpna-gakujutsu.jp) でご覧いただけます。



会員歴10年を節目に、発表に挑戦しました。学術集会での多くの学びを活かして、これからも臨床の場で「精神科看護の魅力」を伝えていきたいと思っています。

特定医療法人社団聖泉会聖十字病院【岐阜県】板津多香子さん（会員歴16年）

➔ 政策提言や 各種ツールの発行など

日精看では、全国の会員施設ネットワークを通じて現場の状況や課題を集約し、政策に反映させるための提言を行っています。また、全国の精神科看護の質の向上をめざしてガイドラインや倫理事例集などのツールを発行し、広く提供しています。



あなたは大丈夫？ 2

委員会など院内での業務は
効率的に進められていますか？

各種マニュアルや手順など
業務にすぐに役立つ資料を日精看が提供します

精神科病院の業務に関する「あると便利」な資料を用意しています。日精看ホームページ (www.jpna.jp) の会員専用ページからダウンロードできますので、ぜひご利用ください。



災害対策マニュアル

第1編 施設管理マニュアル
第2編 施設設備管理マニュアル
第3編 事務編

一般社団法人日本精神科看護協会
平成26年5月

精神科看護者の
声に応えて

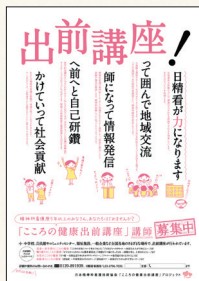
日精看が社会の

精神疾患の
正しい情報を
もっと知ってほしい

わかりやすく
説明できる
ノウハウがほしい

➔ 出前講座の講師になりませんか

日精看が精神科看護者を地域や学校、企業などに派遣して「こころの健康」について講義する「こころの健康出前講座」がますます広がっています。所属施設管理者の承認と所属支部支部長の推薦にて、日精看が認定する講師として登録できます。



私の初めての出前講座は、企業のメンタルヘルス研修でした。すごく緊張しましたが、たくさん質問がありました。精神科看護の経験が社会に役立つ実感がわきました。
医療法人社団健仁会船橋北病院【千葉県】 井口千春さん(会員歴21年)

病院の外でも
困っている人の
役に立ちたい

精神科を
身近に感じてもらう
きっかけがほしい

➔ 「こころの日」があります

日精看が位置づけた「こころの日」(毎年7月1日。精神保健法の施行日)には、全国47都道府県支部が独自に企画・実施するイベントを通じて、精神科看護者と地域住民が交流しています。地域性豊かなユニークな企画が毎年期待されています。



福岡県支部の「こころの日」では、ストレスチェックや健康相談をしています。相談者の笑顔や感謝の言葉を聞くと、精神科看護師であることの誇りを感じます。
医療法人恵愛会福岡病院【福岡県】 戸田耕一さん(会員歴14年)

看護者だからこそ
できる
自立支援を
学びたい

➔ 就労支援フォーラムを開催しています

平成26年度から、就労支援フォーラムを開催しています。精神障がい者だけでなく、身体障がい者や知的障がい者の就労支援に携わる人たちも、全国から1,500名ほど集まります。年々、参加する看護者が増えていて、精神科看護者が活躍する場が広がっていることを実感します。



ために取り組んでいること

地域で働く
精神障がい者の
方々の
力になりたい

社会貢献はしたいが
何から始めればよいか
わからない……

➔ 「しごとをつくろうプロジェクト」へ

会員の方々がすぐに始められる社会貢献。「日精看しごとをつくろうプロジェクト」は精神障がい者の自立支援を促進する新しい取り組みです。たとえば、看護者向け通販カタログ会社の協力のもと、看護者が普段の買い物をするだけで事業所の利用者の方々の「仕事」をつくり、「収入」や「やりがい」を生み出すことができる仕組みもその1つ。ぜひご参加ください。



普段の買い物をするだけで、事業所で働く障がい者の方々の支援につながるのがよかったです。届いたバスボムは当院のデイケアのメンバーさんに使っていただきました。支援の輪をもっと広げたいと思います。

医療法人洗心会荒尾こころの郷病院【熊本県】 外来看護師の皆さん

患者さんの
さまざまな
可能性を
応援したい

精神障がい者の
社会参加を
応援したい

➔ アール・ブリュットを応援しましょう

日精看は、精神障がい者による表現活動を支援するための取り組みを続けています。毎年、学術集会と同時開催しているアール・ブリュット展は年々パワーアップ。近年、会員施設の患者さんの作品が海外からも大きな注目を浴びています。



あなたは大丈夫？ 3

精神科看護者に不可欠な情報を
日々キャッチできていますか？

信頼できる最新情報を
日精看から発信します

日精看ホームページ (www.jpna.jp) や情報誌『ナーシング・スター』(月刊) で精神科看護者に必要な最新情報をお届けしています。



会員の数だけある、日精看の魅力!

私は、精神科病院に就職して働きながら准看護師と看護師の資格を取得しました。准看護師の資格を取得してから、職場の上司の勧めで日本精神科看護技術協会(現在の日本精神科看護協会)に入会しました。入会して間もない時期に、当時、地区単位で開催していた初任者研修会に参加しました。はじめて他県の看護師と精神科看護や看護業務に関する情報交換をしたり、日ごろの悩みを語り合ったりする経験をしました。それまで自分の病院を通してしか精神科医療・看護を見ていませんでしたが、同じ立場の人たちと交流をもつことの意義と楽しみを実感したことを鮮明に覚えています。

看護師資格を取得してからは、都道府県支部の活動を通じて、身近な都道府県の仲間と交流をもつ機会が増え、さらに精神科認定看護師をめざして協会主催の研修会に参加するようになってからは、全国の仲間とのつながりが増えました。そして、協会の役員になってからは、精神科看護師として人生で目標となる先輩方と出会うことができました。また日本精神科看護協会の社会貢献活動などは、私たち精神科看護者の魅力と誇りになっていきました。

会員の中には、私と同じような経験をしている人たちがたくさんいます。日本精神科看護協会への入会は、精神科看護師として視野を拡大し、自分の課題と目標を見出す上で大きな意義があると思います。日本精神科看護協会としても、新しい会員との出会いがなければ発展していきません。より多くの精神科看護師と一緒に活動ができることを期待しています。

日本精神科看護協会 会長
吉川 隆博



日本精神科看護協会への入会について

- 入会資格** 看護師、准看護師、保健師、医師の免許取得者、および、精神保健・医療・福祉領域での業務経験を有する者。
- 入会方法** 入会方法については、下記の日精看事務局までお問い合わせください。ホームページでも詳細をご確認いただけます。
- 年会費** 10,000円(年度途中の入会でも同額)
- 会員期間** 4月1日～翌年3月31日

※ご不明な点は下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先

一般社団法人日本精神科看護協会 事務局

〒108-0075 東京都港区港南2-12-33 品川キャナルビル7F
TEL:03-5796-7033 FAX:03-5796-7034 www.jpna.jp

日精看メルマガ
無料配信中
登録はこちら

